

大塚薬報

Otsuka-people creating new products for better health worldwide

OTSUKAYAKUHO
2025 / NO.805 5

CONTENTS



岡 祐子氏（岡ハートクリニック 薬剤師）撮影

◆ エッセイ 〈カラー 1ページ〉

瀬戸内情景⑯ 志々島 [香川県三豊市]

楳野博史（医師）

◆ 毎号違ったテーマで、巻頭特集をお届けします。〈カラー 12ページ〉

特 集

山際玲子

見島牛

山口県萩市の離島、見島は、上から見ると牛の形をしていて、ここには、日本に残る在来牛の一つである見島牛が住んでいる。今回は、国の天然記念物でもある、この希少な見島牛を紹介する。

◆ 全国の特徴ある病院・医院を取材してご紹介しています。〈カラー 5ページ〉

ちょっと拝見 362

医療法人かわせみ 虹の橋葵ホスピタル (徳島市)

医療連携+地域の横連携で精神科医療を支える

石田純郎（医師）

◆ 世界の遺跡、記念碑、顕彰碑、墓、寺社、博物館の展示などから、医薬の歴史を辿ります。〈カラー 6ページ〉

世界紀行 医のある風景 ⑮ (最終回)

クルーズと医療

赤堀公子

◆ 長年輸液に関わる仕事に携わってきた筆者が、「輸液の歴史」についてまとめました。〈カラー 4ページ〉

輸液の歴史

佐藤英喜

V-1. 20世紀の新輸液開発

(株式会社大塚製薬工場 元社員)

◆ 読者の皆様が“夢中”になっていることを写真と共にご紹介！皆様の発表やまとめの場としてもご利用ください。〈カラー 4ページ〉

我 夢中人 231

赤木健利（特定医療法人富尾会 桜が丘病院 理事長）**60歳からの手習い**

中村義裕

◆ 日本各地のさまざまな図書館を紹介します。デジタル時代の図書館の役割や在り方について改めて考えてみませんか？〈カラー 4ページ〉

図書館を巡る旅 第9回

赤堀公子

金沢海みらい図書館 [石川県]

◆ 古典文学の扉を開けてみませんか？〈カラー 2ページ〉

日本一わかりやすい古典文学 ④

中村義裕

偉い人のお話『信長公記』

◆ 読者の皆様が愛するペットを写真と共にご紹介します。犬・猫以外も大歓迎です。〈カラー 2ページ〉

MY FAMILY No.12

内山和彦

“それぞれの個性が集まった家族”

(京都府立医科大学 消化器内科 講師)

◆ 大塚国際美術館に展示している作品の中から、画家の得意とするモチーフを毎回取り上げ、その代表作に触れます。インサイドストーリーをお楽しみください。〈カラー 4ページ〉

名画・時空の旅 第18回

磯辺 勝

讃岐うどん 香川県

◆ 歴史に名を残す2人の人物・団体の対立についてのエピソードをご紹介します。〈カラー 4ページ〉

新・ライバルの日本史 ④

佐藤理一

木曾義仲 vs 巴御前 幼なじみで愛人、戦友でもあった

◆ 大正5年、軍を辞した森鷗外。彼が自宅・觀潮樓で過ごす新たな日々を小説で描きます。〈カラー 5ページ〉

団子坂の先生・森鷗外—觀潮樓の日々

山崎光夫

第一話 門出（下）

◆ 表紙写真は、読者の皆様からの応募作品です。「ポートレート」「働く人」「人物のいる風景・情景」。カラープリントか画像データで。表紙に選ばれると賞金30,000円。入賞6作品は賞金5,000円。

Best Selection

表紙写真コンクール

入選作品発表

選評：北野 謙（写真家）